

巻 頭 言

紀要第 17 巻発刊によせて

埼玉医科大学看護学科紀要第 17 巻は、報告 2 編、資料 1 編、合計 3 編を掲載し発刊の運びとなりました。

今年度の掲載論文数は例年に比べ、やや少ない結果となりました。また、原著論文がないのは大変淋しく感じております。幅広い読者にお読みいただいていることを考えますと、厳正な査読により、論文の質を担保することは重要なことです。一方で、研究を論文として世の中に送り出し、広くご意見を頂くことが研究者としての成長には欠かせないと思います。教育業務に追われ、時間を作るのは大変な努力が必要であろうと承知しています。投稿しても査読を受けて修正するのはさらなる試練でもあります。しかし、それでも研究マインドを持ち続け、次回は少しでも多くの論文が投稿されますようお願いしております。

紀要は、多くの方々のお支えにより発刊しております。お忙しい中、論文を作成し修正した投稿者の皆様、よりよい論文内容になるよう査読をしていただいた査読者の皆様、そして本誌をお読みいただいている皆様、また、予定通り発刊するために細心の注意を払って進めて頂いた紀要・研究推進委員会の皆様、本誌に関わる全ての方に、御礼申し上げます。

さて、今年度から、変更したことが 2 点あります。一つ目は、本誌の形態に関する変更です。昨今の図書デジタル化に伴い、蔵書数を管理するため、紀要の送付を辞退される大学図書館も増えております。また、大学機関リポジトリを利用される方も増えていることから、今年度から紙媒体による発刊をやめ、機関リポジトリ上でのデジタル媒体による発刊に変更いたしました。二つ目は、投稿者の資格に関する変更です。これまで学内教員に限定していた投稿者の資格を、本学大学院修了者も認めることにいたしました。これにより、読者にとっては文献が入手しやすくなり、投稿者としては論文発表の場が広がることになるのではないかと考えています。詳しくは、投稿規定をご参照ください。

今後も、より質の高い研究成果をたくさん発信していきたいと思っております。まだ論文にしていなかった研究がありましたら、次年度は是非本誌への投稿をお考え下さい。また、よりよい内容になるよう努めてまいりますので、お気づきのことがあれば、遠慮なく委員にお知らせください。

令和 6 年 3 月

埼玉医科大学保健医療学部看護学科
学科長 千田 みゆき